

施策	4303 母子保健の充実							
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	適正		
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有		
対象	市民（母性並びに乳幼児）							
施策が目指す姿	各種乳幼児健診や相談・健康教育の充実を図るなど、安心して子どもを生み育てる環境を整える。							
成果指標	3歳児健康診査受診率...平成29年度で100.0%(現状値97.4%)							
目 標 達 成 状 況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	成果指標1 [%]	予定	96.00	97.00	98.00	99.00	100.00	
		実績	97.10	95.80				
	成果指標2 []	予定						
		実績						
	成果指標3 []	予定						
		実績						
	成果指標4 []	予定						
		実績						
	トータルコスト (千円)	予定	213,687	264,840	0	0	0	
実績		213,687	253,603			0		
内 部 評 価	貢献度	妊婦健診、未熟児医療給付等により、安心して出産に臨むことができる。健診、教室、相談、戸別訪問の実施により発育、発達、育児に関する支援をしており貢献度が高い。						
	達成状況	対象者への個別通知、親子カレンダーや広報・ホームページでの周知の他、未受診児のいる世帯に対して電話、訪問による勧奨を行ったが、本年度の目標は達成できなかった。						
	課題	母子保健推進員活動と助産師等の専門職による訪問指導の充実を図るとともに、未受診児への対応を強化する必要がある。						
	取組方針	事業、保健サービスの周知に努め、健診・教室・相談・保健サービスが利用しやすいように配慮する。県関係機関、庁内関係部署、地区組織と連携を密にし育児を支援する。						
外 部 評 価	母子保健の充実の成果指標が、3歳児健康診査受診率のみであることが疑問に感じる。他の成果指標についても検討すべきと考える。 母子保健推進員の存在があまり知られていない。活動内容等のさらなるPRを行い、積極的な活用を願う。 妊産婦の心の相談事業（親の精神面のケア）も重要である。出産や子育てに対する不安を解消し、健やかな赤ちゃんを産み育ててもらうようサポート体制の充実を図りたい。 最後に、母子保健に関する市民運動の実施を提案する。							
単 位 施 策 達 成 の た め の 事 務 事 業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度	
	277105	母子保健事業費（西方）				2,170	100	
	277106	母子保健事業費（岩舟）				20,232	100	
	277401	乳幼児発達相談事業費				4,683	100	
	277501	妊婦健康診査事業費				95,217	100	
	277801	未熟児養育医療給付事業費				12,151	100	
	277102	母子保健事業費（大平）				23,698	99	
	277103	母子保健事業費（藤岡）				17,517	99	
	277104	母子保健事業費（都賀）				13,445	99	
	277101	母子保健事業費（栃木）				64,490	97	

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 26 年度

会計	一般	款項目	040101	予算事業コード	277101	事業区分	02	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	母子保健事業費（栃木）										主	4303	健康づくりの充実		母子保健の充実	
担当部課 係・担当チーム名	保健福祉部 健康増進課 健康づくり担当 母子保健チーム						担当者	塚本由紀子				従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		母子保健法		事業期間	H15 ~ H29 年度			全体事業費 (人件費除)	326,812		千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成31年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 思春期から妊娠、出産、育児に関わる母子保健事業を実施する ・妊婦、乳幼児健康診査、二次健康診査事業 ・各種健康教育、健康相談事業 ・母子保健推進員活動 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成31年度)の目標) 安心して子どもを生育する環境づくりを実現し健やかな子育てが出来る ・健診受診率の向上及び母子保健事業参加による子育て支援の増加								
	成果目標	3歳児健康診査受診率...平成29年度で100.0%(現状値97.4%)														

単位：千円、人		平成25年度決算額	平成26年度決算見込	事業の内容		その成果		平成25年度		平成26年度		事業の事後評価										
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	780	事業の内容 その成果	母子健康手帳の交付 両親(母親)教室 乳幼児健康診査、先天性股関節脱臼検診 子育てサロン、すくすく教室 だっこだっこ絵本事業 健診事後教室 新生児・産婦・乳幼児訪問指導 低体重児の届出・未熟児訪問指導 こんにちは赤ちゃん事業 性(生)教育 フッ素塗布事業 母子保健推進員活動 低体重児の届出・未熟児訪問指導(新規)	事業の事後評価					妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地						
	県支出金	764	780				平成25年度		平成26年度													
	地方債	0	0				母子健康手帳の交付		両親(母親)教室								妥当	有	適正	有効	無	有
	その他特財	0	0				乳幼児健康診査、先天性股関節脱臼検診		子育てサロン、すくすく教室													
	一般財源	19,849	21,680				だっこだっこ絵本事業		健診事後教室													
	事業費 a	20,613	23,240				新生児・産婦・乳幼児訪問指導		低体重児の届出・未熟児訪問指導													
	人件費 b	37,500	41,250				こんにちは赤ちゃん事業		性(生)教育 フッ素塗布事業													
減価償却費 c	0	0	母子保健推進員活動		母子保健推進員活動																	
総事業費 a+b+c	58,113	64,490	指標名	算出方法	単位																	
結果指標 1	96.50	94.50	3歳児健康診査受診率	受診児数 ÷ 対象児数 H26目標値 97%	%																	
結果指標 2	11,190.00	11,057.00	育児支援した数	乳幼児健診受診者数+各教室参加者数+健康相談者数(延数) H26目標値 11,000人	人																	

事業改善計画 (改善内容とその効果を具体的に記入)

乳幼児健康診査事業では、未受診児の把握に努め、成長発達及び育児面での必要な支援を行う。また、市全体で健診の内容や回数、教室や相談事業の内容を見直し、統合を含め平準化について検討する。
各教室、相談事業においては、保護者の育児不安や育児負担を軽減していくような取り組みを強化していく。
こんにちは赤ちゃん事業を通し、育児の孤立化や虐待を予防し、保護者の精神的なサポートを行う。

事後評価備考

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 26 年度

会計	一般	款項目	040101	予算事業コード	277102	事業区分	02	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	母子保健事業費（大平）										主	4303	健康づくりの充実	母子保健の充実	
担当部課 係・担当チーム名	大平総合支 大平健福課 健康増進担当						担当者	橋本智美				従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	母子保健法				事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	128,852	千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成31年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 思春期から妊娠、出産、育児に関わる母子保健事業を実施する。 ・妊婦、乳幼児健康診査、二次健康診査事業 ・各種健康教育、健康相談事業 ・母子保健推進員活動 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成31年度)の目標) 安心して子どもを生育できる環境を実現し健やかな子育てが出来る。 ・健診受診率の向上及び母子保健事業参加による子育て支援の増加							
	成果目標	3歳児健康診査受診率...平成29年度で100.0%(現状値97.4%)													
単位：千円、人	平成25年度決算額	平成26年度決算見込		事業の内容 その成果											
事業費・指標の推移	国庫支出金		128							平成25年度			平成26年度		
	県支出金	230	128	母子健康手帳の交付			母子健康手帳の交付 両親(母親)教室								
	地方債	0	0	両親(母親)教室			乳幼児健康診査、先天性股関節脱臼検診								
	その他特財	0	0	乳幼児健康診査、先天性股関節脱臼検診			子育てサロン、すくすく教室								
	一般財源	4,714	4,692	子育てサロン、すくすく教室			だっこだっこ絵本事業								
	事業費 a	4,944	4,948	だっこだっこ絵本事業			健診事後教室								
	人件費 b	19,950	18,750	健診事後教室			新生児・産婦・乳幼児訪問指導								
	減価償却費 c		0	新生児・産婦・乳幼児訪問指導			低体重児の届出・未熟児訪問指導								
	総事業費 a+b+c	24,894	23,698	こんにちは赤ちゃん事業			こんにちは赤ちゃん事業								
結果指標 1	98.50	95.90	3歳児健康診査受診率	受診児数÷対象児数		%	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地		
結果指標 2	4,152.00	4,779.00	育児支援した数	乳幼児健診受診者数+各教室参加者数+健康相談者数(延数)		人	妥当	有	適正	有効	無	有			
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 乳幼児健康診査事業では、未受診児の把握に努め、成長発達及び育児面での必要な支援を行う。また、市全体で健診の内容や回数を見直し、統合を含め平準化について検討する。 各教室、相談事業においては、保護者の育児不安や育児負担を軽減していくような取り組みを強化していく。 こんにちは赤ちゃん事業を通し、育児の孤立化や虐待を予防し、保護者の精神的なサポートを行う。														
事後評価備考															

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 26 年度

会計	一般	款項目	040101	予算事業コード	277103	事業区分	02	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	母子保健事業費（藤岡）										主	4303	健康づくりの充実		母子保健の充実		
担当部課 係・担当チーム名	藤岡総合支 藤岡健福課 健康増進担当 健康増進チーム						担当者	橋本美羽					従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		母子保健法		事業期間	H18 ~ H29 年度			全体事業費 (人件費除)	61,771		千円			
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成31年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 思春期から妊娠、出産、育児に関わる母子保健事業を実施する ・妊婦、乳幼児健康診査、二次健康診査事業 ・各種健康教育、健康相談事業 ・母子保健推進員活動 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成31年度)の目標) 安心して子どもを生育する環境づくりを実現し健やかな子育てが出来る ・健診受診率の向上及び母子保健事業参加による子育て支援の増加									
	成果目標	3歳児健康診査受診率...平成29年度で100.0%(現状値97.4%)															
単位：千円、人	平成25年度決算額	平成26年度決算見込		事業の内容						事業の成果							
事業費・指標の推移	国庫支出金			102	平成25年度						平成26年度						
	県支出金			102	母子健康手帳の交付						母子健康手帳の交付 両親(母親)教室						
	地方債	175		0	両親(母親)教室						乳幼児健康診査、先天性股関節脱臼検査						
	その他特財	0		0	乳幼児健康診査、先天性股関節脱臼検査						子育てサロン、すくすく教室						
	一般財源	0		0	子育てサロン、すくすく教室						だっこだっこ絵本事業						
	事業費 a	2,418		2,388	だっこだっこ絵本事業						健診事後教室						
	事業費 b	2,593		2,592	健診事後教室						新生児・産婦・乳幼児訪問指導						
人件費 c	14,925		14,925	新生児・産婦・乳幼児訪問指導						低体重児の届出・未熟児訪問指導							
減価償却費	0		0	こんにちは赤ちゃん事業						こんにちは赤ちゃん事業							
総事業費 a+b+c	17,518		17,517	性(生)教育 フッ素塗布事業						性(生)教育 フッ素塗布事業							
結果指標 1	95.61		99.00	母子保健推進員活動						母子保健推進員活動							
結果指標 2	1,246.00		1,296.00	低体重児の届出・未熟児訪問指導(新規)						5歳児発達相談(統合)							
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)																
	乳幼児健康診査事業では、未受診児の把握に努め、成長発達及び育児面での必要な支援を行う。また、市全体で健診の内容や回数を見直し、統合を含め平準化について検討する。 各教室、相談事業においては、保護者の育児不安や育児負担を軽減していくような取り組みを強化していく。 こんにちは赤ちゃん事業を通し、育児の孤立化や虐待を予防し、保護者の精神的なサポートを行う。																
	事後評価備考																

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 26 年度

会計	一般	款項目	040101	予算事業コード	277104	事業区分	02	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	母子保健事業費（都賀）										主	4303	健康づくりの充実	母子保健の充実	
担当部課 係・担当チーム名	都賀総合支 都賀健福課 健康増進担当					担当者	出井 貞子		従						
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	母子保健法		事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	46,026		千円			
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成31年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 思春期から妊娠・出産・育児に関わる母子保健事業を実施する。 ・妊婦、乳幼児健康診査、二次健康診査事業 ・各種健康教育、健康相談事業 ・母子保健推進員活動 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成31年度)の目標) 安心して子どもを生育する環境づくりを実現し、健やかな子育てができる。 健診受診率の向上及び母子保健事業参加による子育て支援の増加。							
	成果目標	3歳児健康診査受診率...平成29年度で100.0%(現状値97.4%)													
単位：千円、人	平成25年度決算額	平成26年度決算見込													
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	121												
	県支出金	184	121												
	地方債	0	0												
	その他特財	0	26												
	一般財源	2,116	1,927												
	事業費 a	2,300	2,195												
	人件費 b	11,250	11,250												
減価償却費 c	0	0													
総事業費 a+b+c	13,550	13,445													
結果指標 1	96.00	96.30	3歳児健康診査受診率	受診児数 ÷ 対象児数	H26目標値 97%	%									
結果指標 2	1,290.00	1,155.00	育児支援した数	乳幼児健診受診者数 + 各教室参加者数 + 健康相談者数(延数)	H26目標値 1,300人	人									
事業の内容 その成果	平成25年度						平成26年度								
	母子健康手帳の交付 両親(母親)教室 乳幼児健康診査、先天性股関節脱臼検診 子育てサロン、すくすく教室 だっこだっこ絵本事業 健診事後教室 新生児・産婦・乳幼児訪問指導 こんにちは赤ちゃん事業 性(生)教育 フッ素塗布事業 母子保健推進員活動 低体重児の届出・未熟児訪問指導(新規)						母子健康手帳の交付 両親(母親)教室 乳幼児健康診査、先天性股関節脱臼検診 子育てサロン、すくすく教室 だっこだっこ絵本事業 健診事後教室 新生児・産婦・乳幼児訪問指導 こんにちは赤ちゃん事業 性(生)教育 フッ素塗布事業 母子保健推進員活動 低体重児の届出・未熟児訪問指導								
事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地									
	妥当	有	適正	有効	無	有									
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 乳幼児健康診査事業では、未受診児の把握に努め、成長発達及び育児面での必要な支援を行う。また、市全体で健診の内容や回数を見直し、統合を含め平準化について検討する。 各教室、相談事業においては、保護者の育児不安や育児負担を軽減していきような取り組みを強化していく。 こんにちは赤ちゃん事業を通し、育児の孤立化や虐待を予防し、保護者の精神的なサポートを行う。														
事後評価備考															

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 26 年度

会計	一般	款項目	040101	予算事業コード	277105	事業区分	02	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	母子保健事業費（西方）										主	4303	健康づくりの充実		母子保健の充実		
担当部課 係・担当チーム名	西方総合支 西方健福課 健康増進担当 健康増進チーム						担当者	臼井智子					従				
事業の性質	1	法定受託事務	根拠法令等	母子保健法								事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	14,959 千円	

事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成31年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 思春期から妊娠、出産、育児に関わる母子保健事業を実施する。 ・妊婦、乳幼児健康診査、二次健康診査事業 ・各種健康教育、健康相談事業 ・母子保健推進員活動 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成31年度)の目標) 安心して子どもを産み育てる環境を実現し健やかな子育てが出来る。 ・健診受診率の向上及び母子保健事業参加による子育て支援の増加					
	成果目標	3歳児健康診査受診率...平成29年度で100.0%(現状値97.4%)															

単位：千円、人		平成25年度決算額	平成26年度決算見込													
事業費・指標の推移	国庫支出金		15	事業の内容 その成果	平成25年度						平成26年度					
	県支出金	21	15		母子健康手帳の交付 両親(母親)教室 乳幼児健康診査、先天性股関節脱臼検査 子育てサロン、すくすく教室 だっこだっこ絵本事業 健診事後教室 新生児・産婦・乳幼児訪問指導 こんにちは赤ちゃん事業 性(生)教育 フッ素塗布事業 母子保健推進員活動 低出生体重児の届出・未熟児訪問指導(新)						母子健康手帳の交付 両親(母親)教室 乳幼児健康診査、先天性股関節脱臼検査 子育てサロン、すくすく教室 だっこだっこ絵本事業 健診事後教室 新生児・産婦・乳幼児訪問指導 こんにちは赤ちゃん事業 性(生)教育 フッ素塗布事業 母子保健推進員活動 低出生体重児の届出・未熟児訪問指導					
	地方債	0	0													
	その他特財	0	0													
	一般財源	1,284	1,165													
	事業費 a	1,305	1,195													
	人件費 b	975	975													
減価償却費 c		0														
総事業費 a+b+c	2,280	2,170														
結果指標 1	97.80	100.00	指標名	算出方法			単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地		
結果指標 2	737.00	800.00	3歳児健康診査受診率	受診児数÷対象児数 H26目標値：97.5%			%		妥当	有	適正	有効	無	有		
			育児支援した数	乳幼児健診受診者数・各教室参加数・健康相談者数(延数) H26目標値：510人			人									

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)														
	乳幼児健康診査事業では、未受診時の把握に努め、成長発達及び育児面での必要な支援を行う。また、市全体で健診の内容や回数を見直し、統合を含め平準化について検討する。 各教室、相談事業においては、保護者の育児不安や育児負担を軽減していくような取組を強化していく。 こんにちは赤ちゃん事業を通し、育児の孤立化や虐待を予防し、保護者の精神的なサポートを行う。														

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 26 年度

会計	一般	款項目	040101	予算事業コード	277106	事業区分	02	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策											
事業名	母子保健事業費（岩舟）										主	4303	健康づくりの充実		母子保健の充実										
担当部課 係・担当チーム名	岩舟総合支 岩舟健福課 健康増進担当 健康増進チーム						担当者	山市 由華		従															
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		母子保健法		事業期間	H26 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	13,722		千円												
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成31年度)までに、誰(何)を、どのような方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 思春期から妊娠、出産、育児に関わる母子保健事業を実施する ・妊娠、乳幼児健康診査、二次健康診査事業 ・各種健康教育、健康相談事業 ・母子保健推進活動 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成31年度)の目標) 安心して子供を産み育てる環境づくりを実現し健やかな子育てができる ・健診受診率の向上及び母子保健事業参加による子育て支援の増加																	
	成果目標	3歳児健康診査受診率...平成29年度で100.0%(現状値97.4%)																							
単位：千円、人	平成25年度決算額	平成26年度決算見込		事業の内容 その成果						平成25年度						平成26年度									
事業費・指標の推移	国庫支出金									事業費	母子健康手帳の交付 両親教室 乳幼児健康診査、先天性股関節脱臼検査 子育てサロン、すくすく教室 だっこだっこ絵本事業 健診事後教室 新生児・産婦・乳幼児訪問 低体重児の届出・未熟児訪問指導 こんにちわ赤ちゃん事業 性(生)教育 フッ素塗布事業 母子保健推進員活動 5歳児発達相談 母子保健指導車管理														
	県支出金	111		人件費 b	16,875																				
	地方債			減価償却費 c																					
	その他特財			総事業費 a + b + c	20,232						指標名	算出方法						単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
	一般財源	3,246		結果指標 1	3歳児健康診査受診率 H26目標値 97%						受診児数 ÷ 対象児数							%							
	事業費 a	3,357		結果指標 2	1,298.00						育児支援した数 H26目標値 130人	乳幼児健診受診者数 + 各教室参加者数健康相談者数(延べ数)						人							
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 乳幼児健康診査事業では、未受診児の把握に努め、成長発達及び育児面での必要な支援を行う。また、市全体で健診内容や回数を見直し、統合を含め平準化について検討する。 各教室、相談事業においては、保護者の育児不安や育児負担を軽減していくような取組を強化していく。 こんにちわ赤ちゃん事業を通し、育児の孤立化や虐待を予防し、保護者の精神的なサポートを行う。																								
事後評価備考																									